

令和6年3月1日

令和6年第1回神奈川県議会定例会

建設・企業常任委員会報告資料

企 業 庁

目 次

ページ

I	次期「神奈川県営水道事業経営計画」(案)について-----	1
II	「神奈川電気・ダム管理事業計画」(案)について-----	3

I 次期「神奈川県営水道事業経営計画」(案)について

令和5年12月に当委員会に報告した「神奈川県営水道事業経営計画」(以下「経営計画」という。)の案に、主要事業の目標値及び財政収支見通しを盛り込んだ最終案を取りまとめたので報告する。

1 主要事業の目標値

災害発生時における被害の抑制や早期復旧等の効果に着目した「戦略的な管路整備」を進めていく中で、安定給水や耐震化をはじめとする水道使用者に影響が大きく、かつ、短期的・中期的な視点で事業の進捗がよりわかりやすい項目を目標値に設定した。

<目標値一覧表>

目標項目	2024 (R6) 当初 (見込み)	➔	2028 (R10) 年度末
基幹管路等の耐震化の推進【戦略的な管路整備】			
基幹管路の耐震適合率	72%	➔	75%
供給管路が耐震化された重要給水施設の数と割合	53/258か所 21%	➔	131/258か所 51%
浄水・配水施設の耐震化の推進			
主要配水池の耐震化率	83%	➔	96%
停電対策の推進			
停電対策を実施した揚水ポンプ所の数	12か所	➔	18か所
漏水対策の推進			
有効率	毎年度 95%以上		

2 財政収支見通し

(1) 料金収入の見通し

水道料金を段階的に引き上げる改定案により、料金収入が一時的に増加傾向となるが、ライフスタイルの変化や世帯構成人員の減少、人口減少社会の進展により、使用水量の減少が見込まれるため、中長期的には再び減少傾向に転化すると見込んでいる。

(2) 施設整備事業費の見通し

- 「戦略的な管路整備」に係る事業費が増加することに加え、寒川第2浄水場の廃止に向けた事業が集中するため、施設整備に要する費用の増加を見込んでいる。

- ・ 昨今の労務単価の上昇や、電力等のエネルギー価格の高騰等の影響もあり、5年間における総事業費は1,516億円となり、現経営計画に比べ395億円増加すると見込んでいる。

(3) 借入金の活用

- ・ 施設整備に要する多額の費用を賄うため、借入金の活用が不可欠であるが、県営水道は、施設整備費に対する借入金の割合である充当率が全国的にも高い水準となっている。
- ・ 財源の柱である水道料金収入とのバランスを考慮しつつ、今般の県営水道事業審議会の答申を踏まえ、充当率を毎年1%ずつ引き下げる。

〈財政収支見通し〉

(単位:億円)

科目等		年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028
			予算現額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
収益的収支	収益的収入 a		615	630	681	693	699	695
	水道料金収入		522	545	598	612	617	615
	その他収入		93	85	83	81	82	80
	収益的支出 b		583	593	604	611	619	622
	職員費		63	64	65	65	65	65
	受水費		151	151	151	151	151	151
	動力費、薬品費及び修繕費		91	93	93	94	97	97
	減価償却費等		149	157	153	157	160	162
	支払利息		15	14	19	22	24	27
	その他支出		110	114	123	122	122	120
消費税資本的収支調整額 c		31	24	27	27	28	27	
当年度損益 (a-b-c)		1	13	50	55	52	46	
資本的収支	資本的収入 ①		271	211	229	226	228	219
	企業債等借入金		270	204	225	222	224	216
	その他収入		1	7	4	4	4	3
	資本的支出 ②		491	408	438	438	448	445
	建設改良事業費等		358	276	308	308	316	308
元金償還金		133	132	130	130	132	137	
資本的収支差引額 (①-②)		△220	△197	△209	△212	△220	△226	
資金残高		80	55	56	64	65	55	
借入金残高		1,620	1,692	1,786	1,878	1,970	2,048	

※端数処理により、合計額は符合しない。

3 今後のスケジュール

令和6年3月 経営計画を策定・公表

Ⅱ 「神奈川電気・ダム管理事業計画」(案)について

令和5年12月に当委員会に報告した「神奈川電気・ダム管理事業計画」(以下「事業計画」という。)の案に、事業計画の重点取組目標、電気事業の財政収支見通し及びダム管理事業の事業費の見通しを盛り込んだ最終案を取りまとめたので報告する。

1 事業計画の重点取組目標

水道用原水や電力の安定供給に取り組むには、ダムや発電所の安定的な稼働が不可欠である。台風や大雨等の自然災害による避けられないトラブルはあるものの、計画外の発電停止時間を可能な限り削減することを重点取組目標に設定した。

重点取組目標「計画外の発電停止時間をゼロに近づけます。」

2 電気事業の財政収支見通し

(1) 収益的収支の見通し

- ・ 収入については、水力発電所や太陽光発電所による電力料金収入と容量市場からの収入を主に見込んでいる。
- ・ 支出については、発電機やダム・貯水池の維持管理に必要な費用に加え、減価償却費を主に見込んでいる。
- ・ 事業計画期間中の収支については、城山発電所の再整備による既存資産の除却の影響により、欠損金が見込まれる年があるものの、総じて利益剰余金を確保できると見込んでいる。

(2) 資本的収支の見通し

- ・ 収入については、国からの補助金、地方債等の償還金による収入、及び企業債による資金調達を主に見込んでいる。
- ・ 支出については、相模ダムリニューアル事業及び城山発電所再整備事業の費用を主に見込んでいる。

(3) 資金収支の見通し

- ・ 資金残高については、相模ダムリニューアル事業及び城山発電所再整備事業に対し、事業計画開始当初の資金残高である約179億円と約100億円の地方債での償還金等により賄い、事業計画終了時点の令和15年度末には約148億円に減少すると見込んでいる。

〈電気事業 財政収支見通し〉

(単位:億円)

科目等		年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028
			予算現額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
収益的 収支	収益的収入		86	118	108	115	100	96
	うち水力発電収入		59	91	80	87	72	68
	収益的支出		83	89	87	86	83	81
	当年度損益		1	27	16	23	14	8
資本的 収支	資本的収入		7	4	3	2	101	21
	資本的支出		31	36	53	52	34	79
	資本的収支差引額		△24	△32	△50	△49	68	△57
資金残高			167	179	163	157	256	229
借入金残高			6	2	1	0	0	19

科目等		年度	2029	2030	2031	2032	2033
			計画額	計画額	計画額	計画額	計画額
収益的 収支	収益的収入		96	97	107	107	118
	うち水力発電収入		68	68	78	78	89
	収益的支出		84	86	95	99	108
	当年度損益		3	△2	5	△1	8
資本的 収支	資本的収入		41	74	33	53	2
	資本的支出		100	148	80	104	30
	資本的収支差引額		△59	△74	△47	△51	△29
資金残高			202	163	152	138	148
借入金残高			58	130	158	204	197

※端数処理により、合計額は符合しない。

3 ダム管理事業の事業費の見通し

(1) 相模川総合開発共同事業の事業費の見通し

城山ダム長寿命化計画に基づき、10年間の城山ダム、寒川取水施設などの事業費について取りまとめた。なお、事業費は負担割合により全て水道事業者等から収入する。

〈相模川総合開発共同事業 事業費の見通し〉

(単位:億円)

科目等	年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028
		予算現額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
共同施設管理費		24	25	22	23	22	23
共同施設改良費		3	3	9	4	5	6
合計		27	28	31	27	27	29

科目等	年度	2029	2030	2031	2032	2033
		計画額	計画額	計画額	計画額	計画額
共同施設管理費		23	22	24	24	23
共同施設改良費		3	4	3	12	6
合計		26	26	27	36	29

(2) 酒匂川総合開発事業の事業費の見通し

三保ダム長寿命化計画に基づき、10年間の三保ダムの事業費について取りまとめた。なお、事業費は負担割合により水道事業者等から、全て河川管理者である神奈川県を通じて収入する。

〈酒匂川総合開発事業 事業費の見通し〉

(単位：億円)

科目等	年度 2023 予算現額	2024 予算額	2025 計画額	2026 計画額	2027 計画額	2028 計画額
三保ダム管理費	16	21	18	19	18	18
三保ダム施設改良費	1	1	5	3	2	1
合計	17	22	23	22	20	19

科目等	年度 2029 計画額	2030 計画額	2031 計画額	2032 計画額	2033 計画額
三保ダム管理費	18	18	21	17	18
三保ダム施設改良費	1	1	1	2	2
合計	19	19	22	19	20

4 今後のスケジュール

令和6年3月 事業計画を策定・公表